

SEISYUN 12

2025
vol.555

〈特集〉
地区別代表者集会
地区座談会でのご意見・ご質問とその回答



JA西春日井
https://www.ja-nishikasugai.com/



特殊詐欺被害を大根絶!!



特殊詐欺の種類は多様化し、それに伴い被害も年々増加しています。
特殊詐欺を未然に防ぐためにも「わたしはダマされないから大丈夫」と過信せず、
詐欺被害を防止する意識を高めましょう!

令和7年1月～10月
西枇杷島警察署管内で
昨年と比べて被害件数は1.5倍の38件!!
被害額は2.3倍の2億3,321万円に増加!!
若年層の被害も増えています!!



特殊詐欺の主な手口

還付金詐欺

役所を装って「還付金がある」と電話をかけ、受け取り手続きを装ってATMを操作させて振込をさせることによりお金をだまし取る手口

フィッシング詐欺

実在する企業や銀行の名を装って、Eメールなどで偽サイトに誘導し、銀行口座情報などをだまし取る手口

キャッシュカード詐欺盗

警察官、銀行協会、百貨店等を装って「キャッシュカードが不正に使われている」などと電話をかけてキャッシュカードを準備させ、隙を見て盗み取る手口

架空料金請求詐欺

電話、メール等を使用し、「未払い料金がある」など架空の事実を口実として金銭等をだまし取る手口

あいちの
伝統野菜

12月15日(月)

JA西春日井の各支店にご来店いただいた方

先着300名様(全店合計)に

「宮重大根」をプレゼント🎁

宮重大根を食べて、
特殊詐欺を大根絶させましょう!

JAバンクを装った

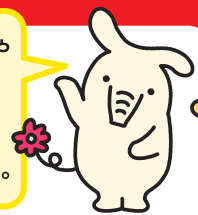
フィッシングメールにご注意ください!

実際に確認されたフィッシングメールの件名の例

- ☐ お客さま情報等の確認について
- ☐ お客さまの口座が凍結されました
- ☐ お取引目的等確認のお願い
- ☐ 利用停止のお知らせ

※上記のほか、「重要」「緊急」といった不安をおおる表現など、様々な件名が確認されていますのでご注意ください。

このような件名のメールやSMSはすべて詐欺です!
本文内に記載しているリンク先には絶対にアクセスしないでください。



冬到来! 2026年1月30日(金)まで!

ウィンターキャンペーン2025

開催中



詳しくはこちら

持続可能な組合運営に向けて 地区別代表者集会

—各組織代表が常勤役員らと対話—



▲会場の様子（西春支店）

JA西春日井は11月4日から11月7日にかけて、地区別代表者集会を開きました。

集会は、西枇杷島・新川・清洲・春日・西春・師勝・青山支店で行い、各地区の総代と関係組織の代表者317名が出席し、常勤役員及び担当部長による令和7年度上半期決算結果並びに各事業進捗状況の説明に耳を傾けました。

また、今年7月に全53会場で実施し、687名が参加した地区座談会では、組合員の皆さまから200を超える貴重なご意見やご質問をいただきました。同集会では、その内容と回答をご報告し、組合運営に対する一層の理解・協力と連携強化を呼びかけました。

なお、回答は座談会開催時の内容となりますのでご理解ください。

《地区座談会でのご意見・ご質問とその回答》

【委託】

Q 特定農作業委託（全面委託）の作業について、委託業者へ丁寧な作業を行うようJAから指導してほしい。

（西春・清洲・師勝）

A 農作業オペレーターには、シーズン前に丁寧な作業を行うよう指示しています。今後も農作業オペレーターとの連携を密にし、引き続き周知に努めてまいります。



Q 特定農作業委託（全面委託）について

① 申込先はどこか。また、今後、委託料金が発生する可能性はあるのか。

② 畦畔の草刈りは委託対象外であるが、世代交代などで把握していない地主も多いので、定期的に周知してほしい。

（西春・清洲・春日・師勝・青山）

A ① 特定農作業委託（全面委託）の申込みは各支店で受け付けが可能です。また、現在のところ、委託先の業者の企業努力により委託料金は発生していません。今後も業者と連携を図り維持に努めてまいります。

② 農地の所有者への畦畔管理や川ざらえの参加の依頼については、年2回、当組合広報誌にて周知を行っています。安心して農作業が行えるよう、引き続き周知に努めてまいります。

Q 畦畔の草刈りを有料で委託することは可能か。

（師勝）

A 畦畔の除草などは、生活購買事業の家事支援サービスの一環で有料で承っております。詳しくは、当組合受注・相談センターへお問い合わせください。

Q JAが行っている畑の管理に向けた取組について教えてほしい。（春日）

A 当組合においては、農地・営農相談室にて農地の貸し手・借り手のマッチングを行い、行政と連携し、農地中間管理事業を利用するなど農地の保全に努めています。



【営農】

Q 高齢化により用水の管理などが負担となっている。負担が軽減できるような設備を見直すなど、行政と連携して対応してほしい。

（西春）

A 行政に対して、農業用水の施設整備・水田の排水問題に関する嘆願書を提出いたしました。引き続き、組合員の声を行政に伝えてまいります。

Q 夏の高温条件下でも安定して高品質な米が生産できる水稻新品種「あいちのこころ」への変更はいつ頃を予定しているか。

（西春・西枇杷島・師勝・青山）

A 当組合においては、高温耐性があり、食味も良い「あいちのこころ」の導入に向け、この地域に適しているか、愛知県と連携しながら検討しています。



ら検討しているところです。

また、令和8年1月に新品種導入に向けた栽培講習会の開催を予定しています。当組合広報誌12月号にてご案内いたしますので、ぜひご参加ください。

Q 水稻種子消毒研修会など、各種講習会を充実させてほしい。また、講習会の事前予約は可能か。

（清洲・青山）

A 各種講習会の開催に当たっては、当組合広報誌にてご案内しておりますので、その都度ご確認のうえ、お申し込みください。引き続き、利用者のニーズに合った講習会の開催に努めてまいります。

Q 新規就農はハードルが高いため、JAが農業生産法人を設立し、新規就農希望者を雇用することで新規就農をサポートする取組を検討してほしい。

（清洲）

A 当組合においては、管内の農業生産法人の支援強化に努めており、法人の設立の予定はありません。

Q 不用農薬の回収予定はあるか。（西春・春日）

A 当組合では、1年ごとに不用農薬と廃ビニールの回収を実施しており、令和7年度は不用農薬の回収を行う予定としています。詳細は、



▲廃ビニール回収（令和6年度）

【購買】

Q グリーン西春日井で取り扱っている商品について、価格や品質、品揃えの充実などを検討してほしい。

（西春・春日・師勝）

A グリーン西春日井では、管内の組合員の皆さまに必要な生産資材を中心に、品揃えの充実に取り組んでいます。近年は栽培作物が多様化し、品種や栽培方法なども多岐にわたることから、営農経験・知識が豊富な職員を配置するとともに、農業電子図書館を設置して、店舗の充実に取り組んでいます。この農業電子図書館は農業に関する様々な知識が得られるサービスで、誰でも自由に調べることが可能です。これからも生産者ニーズにお応えできるよう努めてまいります。

Q 営農関係の注文を実行組合の回覧で行うことは、個人情報観点から適切ではないため、別の方法を検討してほしい。
(西春・師勝)

A 回覧でのお申込以外にも、最寄りの支店でのお申込みも可能となりますので、ご活用ください。

Q 米の買入価格及び消費者への米の安定供給のために、JA西春日井ではどのような取組を行っているのか教えてほしい。
(西春・春日・青山)

A 米の買入価格は、生産者が意欲を持つて取り組める価格が提示できるような作柄や近隣の米価の情勢等を鑑みて総合的に判断し、理事会で承認のうえ、決定しています。また、当組合では、地元生産者とJAあいち経済連から米を仕入れ、安定供給に努めています。

【座談会】

Q 座談会を地区ごとではなく、全地区で一括して開催すれば、職員の負担も軽減できるのではないかと。また、営農指導を実施するなど、座談会の内容を充実させてほしい。
(西春・新川)

A 座談会は、組合員の皆さまとの議論の場として位置付け、組合の事業方針等の説明、組合員ニーズの把握を目的に開催していますので、地区ごとに開催することにより多くのニーズの把握に繋がると考えています。また、営農指導については、担当職員の確保の観点から座談会での実施は困難であるため、グリーン西春日井において定期的に開催している栽培講習会をご活用ください。



【産直】

Q 地元農産物のPR強化のため、エダマメやイチジクなどをメインとした売り出しなどを積極的に実施してほしい。
(春日)

A アグリマルシェはるひでは、エダマメ、トウモロコシの特産品化を目指し、オリジナルの朝採りシールを作成するなど令和7年度から取り組んでいます。今後も生産者にやりがいを提供できるよう地元農産物のPRに努めてまいります。



▲エダマメ

Q 産直部会の委託販売手数料を引き下げてほしい。
(春日)

A 委託販売手数料は、施設等運営を維持するために必要なものとなりますので、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

【施設】

Q アグリマルシェはるひとグリーン西春日井の統合について、統合を検討している理由や現時点での構想について教えてほしい。
(清洲・春日・青山)

A グリーン西春日井は、売上の減少に加え、施設の老朽化により多額の維持費が発生することから、現在、アグリマルシェはるひとの統合を検討しています。



Q カントリーエレベーターの再編整備の内容について、詳しく教えてほしい。
(新川・清洲・師勝)

A カントリーエレベーターが稼働して38年が経過し、施設を維持するための設備の更新費用は増加傾向にあります。さらに、生産者が減少したことでピーク時の荷受量2,143tから525tまで減少し、大変厳しい運営状況にあります。再編計画では、ライスセンタリー化及び近隣のJAの施設を利用する広域連携を検討しています。

【実行組合】

Q 実行組合員が減少傾向にあり、実行組合長の選出も困難となってきた。JAとしてどのように考えているか。
(春日・師勝)

A 実行組合は、総合的な機能を持つ農業生産者の集

Q 実行組合長の負担を軽減するため、資料の電子化や回覧物の郵送など、対策を検討してほしい。また、実行組合に加入していない正組合員に対しては、どのように情報を発信しているのか教えてほしい。
(西春・清洲・師勝)

A 実行組合運営の負担軽減及び実行組合に加入していない正組合員への情報発信の取組として、広報誌の配付方法を郵送へ変更しました。なお、資料の電子化については、幅広い世代への対応を優先しているため、現在のところ導入の予定はありません。

【ジャンボタニシ撲滅事業】

Q 昨年度実施したジャンボタニシ撲滅対策事業の内容を教えてください。また、この取組の結果、ジャンボタニシの減少は見られたか教えてほしい。
(西春・春日・師勝)

A 管内では、ジャンボタニシによる水稻の被害が発生しており、被害を減らすための一助となることを目的に、昨年度、捕獲器を無料配付し、ジャンボタニシの被害の削減に繋がりました。

【農地】

Q 土地開発などにより農地が減少しているが、JAとしてはどのように考えているのか。
(清洲)

A 優良農地は農地として維持し、集積するなど生産者が農業を行うことができる環境を作ることがJAの役割だと考えています。

【防災対策支援事業】

Q 防災対策支援事業について、事前に実物を見ることは可能か。また、なぜ昨年度までの農業資材に対する助成ではなく、防災用品を対象としたのか。
(西春・新川・西枇杷島・清洲・師勝・青山)

A 設立50周年記念特別企画として、組合員の生命と財産を守ることを目的に、防災用品の購入代金に対して3割を助成する防災対策支援事業を実施いたしました。実物の展示はできませんが、カタログに商品の詳細を掲載していますのでご確認ください。また、2000年9月11日に発生した東海豪雨から25年が経過し、災害への意識が薄れているなか、南海トラフ地震等の自然災害に備えるため、防災用品を対象としました。



【レンタル農機】

Q レンタル農機の使用法や性能などの内容を詳しく教えてほしい。
(西春・新川・西枇杷島・春日・師勝)

A 当組合においては、平成30年4月からレンタル農機事業を開始し、現在は、管理機2台、ウッドチップパー1台、マルチチップパー1台、畦草刈機1台、マルチ管理機1台、ハンマーナイフモア1台、充電式刈払機2台の計9台をレンタル対象としています。貸出の際に、農機の使用法や性能、使用時の注意事項等を職員より説明いたします。なお、使用用途や性能に関しては、今後チラシに掲載するように検討してまいります。



▲ハンマーナイフモア

Q レンタル農機の目標件数は設定しているのか。また、利用実績はどれくらいか。
(春日)

A レンタル農機の目標件数は80件としています。また、令和6年度の利用実績は112件となりました。今後利便性を高め、多くの方が利用しやすい運営を行っていきます。

【生前整理セミナー】

Q 生前整理セミナーはどのような内容か教えてほしい。
(西枇杷島)

A 専門の講師を招いて、生前整理の第一歩であるエンディングノートの書き方について、セミナーを実施します。

【営農部関係その他】

Q ずんだ餅以外でエダマメを使った6次産業化商品を開発してほしい。
(春日)

A 新しい商品の開発については、今後検討してまいります。

Q 地元農業を盛り上げるため、農産物コンクールを盛大に開催してほしい、農業祭も復活してほしい。
(新川・春日)

A 令和7年度においては、商工農祭として北名古屋市の

商工会と共同開催することになりました。この商工農祭の中で農産物コンクールを開催し、地域農業振興に向けたPRに取り組んでまいります。



▲農産物コンクール(令和6年度)

Q グリーン西春日井やアグリマルシェはるひでの組合員特典を充実させてほしい。
(西春・師勝)

A グリーン西春日井やアグリマルシェはるひでは、グリーンカードやJACカードによる割引に加え、組合員限定クーポンによりお値打ちに購入いただけますの

でご利用ください。組合員限定クーポンは、総代会後に「出資配当のお知らせ」とともに毎年お配りしております。今後もサービス向上に努めてまいりますので、引き続きご利用ください。

Q 「住まいの悩み解決」に記載のあつた整地・防草シート張りの標準工事価格を教えてください。
(師勝)

A 工事価格については、現地の状況により価格が変動しますので、個別にご案内しております。詳しくは、当組合受注・相談センターへお問い合わせください。

Q なぜ開発相談部不動産課から営農部開発相談課に変更したのか。
(清洲)

A JAの不動産事業は、農地が対象になることが多く、営農部門との連携が重要であるとの考えのもと、連携機能強化のため部署の統合を実施いたしました。

的な記載内容の見直しは困難となりますが、座談会の資料については、毎年見やすい資料づくりを心掛けておりますが、組合員の皆さまがより見やすくなるように今後も努めてまいります。

【総代】

Q 実行組合員が減少傾向にあることから、総代定数や理事の定数についても見直しを行うべきである。
(新川)

A 環境や情勢の変化を鑑み、今後検討を進めてまいります。

【店舗統廃合】

Q 阿原支店の統廃合について、状況を教えてほしい。また、その他に統廃合を予定している支店はあるのか。
(新川・青山)

A 阿原支店の統廃合については、令和7年10月以降、

【企画管理部関係その他】

Q 人材確保について、どのように取り組んでいるか。
(清洲)

A 新卒採用に加え、中途採用による人材確保にも取り組んでいます。

Q 国消国産とは何か。
(西春)



▲阿原支店

A 「地産地消」は、地域で生産された農林水産物をその地域で消費しようとする取組のことを指すのに対して、「国消国産」は、国民が必要とし、消費する食料はできるだけその国で生産するということになります。この考え方の順序に基づき、「国消国産」という名称を採用しています。

Q 50周年記念式典は、なぜ総代のみを対象としているのか。
(師勝)

A 本来であれば、全ての組合員の皆さまをご招待すべきではありますが、会場の収容人数に限りがあることなどから、記念式典には総代の方にお声がけております。正組合員の皆さまには、式典終了後に記念品をお渡しし、50周年のご報告と日頃の感謝をお伝えする予定としておりますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

Q 不動産事業についても、信用事業や共済事業のようにアプリやWebは導入しないのか。
(師勝)

A 今後、賃貸住宅オーナー向けのアプリ導入等、不動産事業のデジタル化についてJAあいち経済連と検討してまいります。

【広報誌】

Q SEISYUNの記事について、よりリアルタイムに発信してほしい。
(西春)

A 今後も組合員の皆さまにとって役に立つ情報の発信に努めてまいります。なお、当組合のInstagramでは、いち早く情報を発信しておりますので、ぜひご覧ください。



【Webマイページ・アプリ】

Q JA共済のWebマイページやJA共済アプリの内容について、詳しく教えてください。
(西春・春日・青山)

A Webマイページは契約内容照会や住所・電話番号・共済掛金振替口座の変更などのお手続きがお手元のスマートフォンやパソコンで完結することができます。JA共済のご契約者向けインターネットサービスです。今後は治療報告書による入院・手術共済金のご請求や自動車共済の車両入替の手続きが行えるなどの便利な機能の拡充を予定しています。

JA共済アプリはWebマイページにワンタッチでログインできることに加え、ご契約者に役立つ様々な機能が備わっております。ぜひ、Webマイページと同時に登録されることをお勧めします。

【出資】

Q 出資を増額することができないか。また、剰余金の処分方法に対するJAの考え方を教えてください。
(清洲・春日・師勝)

A 現在、追加出資は受け付けておりません。また、当組合では、これまで一定の繰越剰余金を長期にわたる計上してまいりました。これは、組合員を始めとした利用者のご利用と安定経営を行ってきた成果であり、今後も可能な限り、繰越剰余金の維持に努めてまいります。

【資料】

Q 総代会資料や座談会資料など、もっとわかりやすい内容にしてほしい。
(新川・清洲・青山)

A 総代会資料については、法令等により記載内容が指定されていることから抜本

【共済商品】

Q 農作業中傷害共済について、自動継続ができるようにしてほしい。
(師勝)

A 全共連に要望事項として報告いたします。

Q 建物更生共済の被害請求の際に、全額支払われなかった理由を教えてください。
(師勝)

A 共済金の支払に関しては現状復旧の考え方から、被害箇所以外の修繕費用や部品の取り替え費用などが修理見積書に含まれていた場合、その部分は共済金の支払対象外となります。



Q 自動車共済の掛金が知りたい。
(青山)

A 新規のご契約や他損保からの切り替えをご検討の際は、自動車共済掛金のお見積もりを作成いたします。支店窓口又は地区得意先係へお気軽にお声かけください。

【ATM】

Q ATMでの硬貨の取扱いや通帳繰越など機能を充実させてほしいし、手荷物を置くことができる台を設置してほしい。
(西春・師勝)

A 当組合のATMにおいては、現在、硬貨は取り扱っておりません。また、通帳繰越については、本店九之坪店のみご利用いただけます。また、台の設置については、設置状況を確認のうえ、本店営業店に新たな棚を設置しましたのでご利用ください。

【キャンペーン】

Q 貯金キャンペーンについて

- ① 50周年を記念した貯金キャンペーンは実施するのか。
- ② 中途解約による新規預け入れは、なぜ対象外なのか。
- ③ 団体名義の貯金は貯金キャンペーンの対象となるか。

(西春・新川・西枇杷島・春日・師勝)

A ① 50周年記念キャンペーンを9月8日から10月31日まで実施いたします。なお、当キャンペーンは募集総額に達し次第終了となりますので、お早めにご利用ください。
② 貯金残高純増を目的としてキャンペーンを実施しているため、新規にお預け入れいただいた資金を対象としております。なお、サマーキャンペーンについては、既定期貯

金に20万円増額いただいた場合はキャンペーンの対象としていました。
③ キャンペーンについては、個人の方を対象としておりますので、法人・団体名義の方については対象外となります。

Q JAネットバンクでの貯金キャンペーン契約は、いつでもできるのか。
(師勝)

A JAネットバンクについては、お取扱いができない時間帯がございます。詳しくは、JAネットバンクホームページをご確認ください。



② スマホ教室や健康講話など魅力的なイベントを開催してほしい。
(西春・清洲・青山)

A ① 年金友の会は各地区にて運営を行っているため、加入されている地区にてお問い合わせください。

② 地区ごとに様々な取組を行っているため、今後情報共有を行い、より魅力的な会となるように取り組んでまいります。

Q 年金受取とくとく定期よりもサマーキャンペーンの方が金利が高かったため、JAで年金を受け取るメリットが感じられない。(師勝・青山)

A 年金受取とくとく定期は、1年間通して実施しており、いつでも利用できる魅力のある商品を目指して設定しています。一方、各キャンペーンについては、

【金利】

Q 貯金及び融資の金利はどのように決定しているのか。
(西春・清洲・春日・師勝)

A 金利の設定については、金融情勢等を勘案のうえ決定しています。金利設定も含め、引き続き、組合員をはじめ利用者の皆さまに選ばれる地域金融機関を目指し、サービスを提供してまいります。

【サービス】

Q 貯金者に対する観劇招待の代わりとなる魅力的な取組を検討してほしい。
(新川)

A 貴重なご意見を参考にサービス向上に向けて取り組んでまいります。

Q JAカードとは何か。
(清洲)

実施時期の金融情勢等を勘案のうえ設定しています。ご契約時により、お得な商品をご利用ください。



Q 農林中央金庫の赤字について、理由や経緯、それに対するJAへの提供や対応など、詳しく教えてほしい。また、信連の役割を教えてください。
(清洲・春日・師勝・青山)

A 農林中央金庫に関する報道により、組合員・利用者のお皆さまに多大なご心配をおかけしています。農林中央金庫は令和6年度に安定的な収益確保のため、健全性の維持を前提に低収益資産を売却・損失処理を行い、

A 「JAならではの」の特典を備えたクレジットカードです。「JA直売所でのお買い物で5%OFF」や「JA A・I・Sでの給油で2円/L割引」などお得にご利用いただけます。お申込み・お問い合わせは、お近くの本店にてお尋ねください。

Q 年金相談会や休日ローン相談会など、Webで予約ができるようにしてほしい。また、JA独自の決済サービスを導入してほしい。(清洲)

A 貴重なご意見を参考にサービス向上に向けて取り組んでまいります。

Q 費銭などの硬貨の入金手数料について、引き下げを検討してほしい。
(師勝)

A 多量の硬貨入金については、一定の事務負担が発生することから手数料を設定しております。ご理解

いただきますようお願いいたします。なお、令和7年1月より手数料無料枚数を50枚から100枚に変更し、サービスを拡大しています。

【ネットバンク・アプリ】

Q JAバンクアプリとJAバンクアプリプラスの違いについて教えてください。
(西春)

A JAバンクアプリでは、残高や明細の確認、投資信託の購入などが行えます。また、JAバンクアプリプラスでは、振込や定期貯金の作成などが行えます。お使いの道に合わせてご利用ください。

Q JAを騙る詐欺メールなどに対する注意喚起が行われているが、JAネットバンクやJAバンクアプリプラスのセキュリティについて、詳しく教えてほしい。
(西春・青山)

A JAバンク・JAネットバンクを騙り、JAバンク利用者の貯金を狙ってフィッシングメールを送付する事例を確認しています。不審なメールについては開封せずに破棄していただくか、お近くの支店までお問い合わせください。なお、不正サイトでは、JAネットバンクのログインID、パスワード及び口座情報等の入力が求められます。万一、入力してしまった場合、口座残高が不正に送金される被害に遭う可能性がありますので、速やかにお近くの本店又はJAネットバンクヘルプデスクにご連絡ください。

【年金】

Q 年金友の会について
① 旅行はJAで年金を受け取っていないかても参加することができるのか。



資産の改善を行いました。令和6年度決算については、単体ベースで当期純損失1兆8,425億円となりましたが、令和7年度第1四半期決算では単体ベースで当期純利益752億円の実績となり、令和7年度通期の見通しは、300〜700億円程度の黒字に回復する見通しとなっておりますので、ご安心してお取引いただけますようお願いいたします。また、信連は、信用事業を行う都道府県段階の連合会組織として、県下JAの事業運営のサポートなどを行っています。JAバンクは、地域のJA・県段階の信連・全国段階の農林中央金庫の3段階で構成されており、これらが連携して一体的な金融サービスを提供しています。

安全・安心な地元野菜を食卓に 地域イベントで産直品販売

JA西春日井は、管内農業のPRと地域住民とのつながり強化を目的に、地域イベントに出店し、産直品出張販売を行いました。9月27日、清須市役所周辺で行われた「新川やると祭」には、新川・西枇杷島ブロックの職員が、また10月12日に清洲城周辺で行われた「清須産業まつり」には、春日地区婦人部の役員さんと共に清洲・春日ブロックの職員がスタッフとして参加しました。会場では、JA職員が「新鮮な地元野菜はいかがですか」など声をかけながら、産直品の購入と地元農産物の積極的な消費を来場者に呼びかけました。



▲清須産業まつりの様子



アンパンマンたちと交通安全を学ぶ 「JA共済アンパンマン交通安全キャラバン」開催

JA西春日井とJA共済連は9月28日、清須市春日公民館で「JA共済アンパンマン交通安全キャラバン」を開催し、抽選で選ばれた500人の親子らが参加しました。アンパンマンたちがステージ上に登場すると、待ちかねた子どもたちから歓声が上がリ、歌や踊りを通じて「それいけ！アンパンマン」の仲間たちと楽しく交通ルールやマナーを学びました。イベントの最後には握手会も行われ、アンパンマンたちとのふれあいに子どもたちは笑顔を見せていました。



▲アンパンマンたちと握手する子どもたち
©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV

貴重な体験に笑顔 児童・園児が田んぼで稲刈り

管内の師勝北小学校と春日小学校の5年生、北なごや中部こども園の年長児は10月、施設近くの田んぼで稲刈りを体験しました。6月に行った田植えに続く取組で、営農部職員と水稲オペレーターが、安全に配慮しながら児童らの収穫をサポートしました。

小学生は鎌を使い、2人一組で収穫と束ねを、園児は先生が刈り取った稲をひもで縛り、運ぶ作業を体験しました。

コンバインによる収穫作業を見学した児童らは、大型機械の威力に感心した様子でした。



春日小学校（10月30日）



北なごや中部こども園（10月24日）

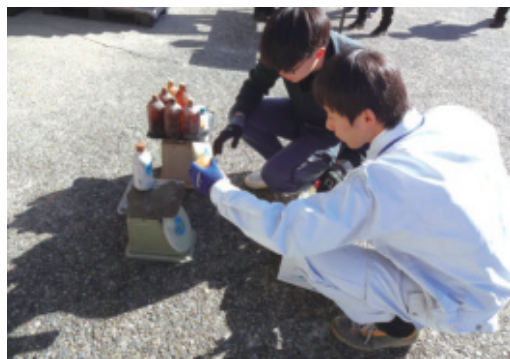


師勝北小学校（10月23日）



NEWS & TOPICS みのにん通信

営農部は10月28日、不用農薬等の有料回収を行いました。これは、地域農業の維持・発展と環境保全を図ることを目的とした取組で、JA西春日井では、農業用ビニールや農業用ポリエチレンフィルムなどの資材回収と隔年で実施しています。回収は午前午後に分けて、西春日支店と春日支店の2か所で行い、事前に申し込んだ組合員が使わなくなった農薬や空容器などを持参。全体で74件、約1,200kgを受け付けました。回収した不用農薬等は、専門の処理業者が産業廃棄物として適正に処理しました。



▲農薬の種類を確認するJA職員ら



つくる責任・つかう責任 農薬処理は適正に

JA西春日井は、将来にわたり安定した利益を確保するための組織体制の確立を目指し、第46回通常総代会の決議に基づき、店舗再編と業務集約に取り組んできました。令和8年に再編基準とする築40年を迎える阿原支店については、8月理事会において支店の廃止と新川支店へ統合する再編方針が決定されたことから、10月14日と15日の2日間、地域の正組合員を対象とした説明会を阿原支店で行いました。説明会には、常勤役員と各部長が出席し、JA西春日井の経営状況、店舗再編計画、今後のスケジュールなどを説明。出席者から寄せられた、店舗再編の必要性やATMの設置、新川支店の駐車場台数の確保などの質問に回答し理解を求めました。



▲説明会の様子



正組合員が多数参加 阿原支店店舗再編説明会

NEWS & TOPICS みのにん通信

西枇杷島地区年金友の会は10月3日、総会を兼ねた親睦旅行を実施し、会員34人が長野県方面へ出かけました。はじめに一行は、長野県飯田市にある国の登録有形文化財「杵原学校（旧山本中学校校舎）」を訪れました。昭和24年に建築された木造校舎の教室に入り、椅子に座って社会科や音楽の授業を体験。音楽の授業では、全員で「故郷」を歌う場面もあり、昔を懐かしむ様子も見られました。その後、昼神温泉に移動し、昼食と温泉入浴で親睦を深め、次に訪れた農園では、シャインマスカット狩りを楽しみました。



▲オルガンに合わせて故郷を歌う参加者



“やきものまち”常滑へ JA西春日井キャピタル部会

JA西春日井キャピタル部会は10月10日、やきもので有名な愛知県常滑市で視察研修を行い、会員ら60人が参加しました。今回訪れたのは、LIXILが開発する文化施設「NAXライブミュージアム」です。広い敷地内には、やきものの製品の歴史と文化を紹介する館や体験教室を開催する館などが点在し、参加者はその中のトイレの文化館を見学。西洋の技術を取り入れながら、独自に発展したとされる日本のトイレの歩みを、展示物や資料を見ながら学びました。



▲巨大な煙突を見学する参加者





はづき
高味 映月くん 1歳

- ★好きな食べ物：パン、バナナ🍌
- ★お気に入り：お兄ちゃんのリコーダー
- ★好きな遊び：手をパチパチたたく

—ご家族からのメッセージ—
にこにこ笑顔でみんなを癒してくれる映月くん😊
元気いっぱい大きくなってね💖



春日支店管内
高味 やすひろ 靖広さん・あづささんのお子さん

おじゃまします

Vol. 313

懐古展

本店営業店管内
井上 かず お 一夫さん

今回は、絵を描くことをライフワークにしている井上さんにお話を伺いました。

井上さんが絵を描きはじめたのは平成9年頃のこと。絵画歴は30年近くになり、現在は地元絵画クラブで毎月第1、第2、第3日曜日の午前中に2時間ほど活動しています。

井上さんにとって一番の魅力は、好きな絵を描きながら仲間と楽しく会話できるところ。展示した際に大勢の人が足を止めて絵を見てくれたり、作品展で自分の作品が評価され表彰を受けたときなどは、やりがいを感じて絵を描く意欲がさらに増すそうです。

井上さんは「自分の作品を通じてより多くの人に絵の魅力を知ってもらえるよう、これからも楽しみながら描き続けたい」と笑顔で話しました。

ウチの人気者！

こたろう

(4歳・♂)

師勝支店管内

飼い主：丹羽 ひでゆき 秀之さん



🐾飼いはじめたきっかけ

- 友人が迷い猫として引き取ったものの、猫アレルギーで飼うことができなかったため、譲り受けました。

🐾性格

- 臆病。私以外の足音が聞こえると逃げて行ってしまいます。

🐾

好きな食べ物

- お気に入りのキャットフード

🐾可愛いところ

- 物の上に乗る損ねるなど、猫だけどこんくさいところが愛おしいです。

🐾

飼い主さんからひと言

- 病気をせず、元気で長生きしてね！



— 50周年特別企画! —

第9回
『農協まつり②』

農協まつりは、豊かな実りと組合員や地域の方々への日頃のご愛顧に感謝する農協の一大イベントでした。

農業技術を競う農産物品評会をメインに、カラオケ大会やチャリティーバザーなど様々な催しを実施し、福井県越前町の協力により、カニ汁を販売するなどのイベントも行っていました。

また、職員がトラックの荷台に野菜などを飾り付けて山車をイメージしたオブジェを製作していた時期もあり、農協だより「せいしゅん」新年号の表紙をたびたび飾りました。



▲昭和60年1月号



▲昭和63年1月号

	本支店窓口	ATMコーナー		アグリマルシェはるひ グリーン西春日井	JA西春日井エナジー	
		※ 1	※ 2		第1スタンド	第2スタンド
12月30日(火)	通常営業	通常稼働	通常稼働	通常営業	通常営業	通常営業
31日(水)	休 業	9時～17時	休 止	休 業		通常営業
令和8年 1月1日(木)						
2日(金)						
3日(土)						
4日(日)						
5日(月)	通常営業	通常稼働	通常稼働	通常営業		通常営業
6日(火)						
7日(水)						
8日(木)						

※1 本店、本店九之坪店、西春日井店、新川支店、西枇杷島支店、清洲支店、春日支店、師勝支店、鹿田支店
※2 阿原支店、青山支店

12月	行事予定
3日(水)	税務相談会(本店)
6日(土) ～9日(火)	年末感謝セール(グリーン西春日井)
11日(木)	法務相談会(本店)
13日(土) ～16日(火)	周年セール(アグリマルシェはるひ)
17日(水)	年金相談会(西枇杷島支店)
18日(木)	年金相談会(春日支店)
20日(土)	税務相談会(西春日井支店)
24日(水)	50周年イベント(西春日井支店)
25日(木)	50周年イベント(師勝支店)
26日(金)	50周年イベント(青山支店)
27日(土)	採れたて朝市(西春日井支店駐車場)
☆休日ローン相談会 6日、13日、20日、27日(西春日井支店) ☆税務・法務相談のお申し込みは営農部開発相談課まで (要予約) TEL: 0568-23-4056	

理事会だより	
(令和7年10月28日開催)	
決議事項	第1号議案 令和7年度決算状況について 第2号議案 令和7年度農産物コンクール開催要項について 第3号議案 組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針の一部変更について 第4号議案 令和7年度産米JA買入価格について 第5号議案 大口貸出の承認について 全ての議案について原案の通り可決承認されました。
人事異動	◆退職 ※令和7年10月31日付 石田 優奈 西春日井支店 梅木 梓 清洲支店

編集後記	11月の初めに車で長野県の開田高原へ出かけました。お目当ては、ズバリ新そば。道中、次第に色を増していく木々の紅葉に心を癒され、開田高原産そば粉100%にこだわった知る人ぞ知る名店で20年ぶりの新そばを堪能しました。さらに、店主がサービスで振る舞ってくれたそば粉のパンケーキは、そばの風味が鼻に抜ける感動の美味しさ！素朴な味と店主の人の心が心にしみる忘れられない一日になりました。(や)
------	--

営業時間外の緊急連絡先		ー24時間、365日対応ー
■キャッシュカード・通帳などを喪失した時	■事故等の場合	■プロパンガスのメーターに関するトラブル
JAの安心コール	JA共済事故受付センター	名古屋プロパン瓦斯夜間受付センター
フリーダイヤル 0120-089-286	フリーダイヤル 0120-258-931	連絡先電話番号 0568-79-1002

産直品出張販売のお知らせ	
JA西春日井では12月に各支店で産直品出張販売を行います。 ぜひ、お買い物にお立ち寄りください！	
開催日・場所	12月8日(月)西春日井支店 12月9日(火)清洲支店 16日(火)本店営業店 18日(木)新川支店 19日(金)鹿田支店 22日(月)西枇杷島支店 23日(火)阿原支店 25日(木)師勝支店 26日(金)青山支店
開催時間	午前9時30分～12時(商品がなくなり次第終了します)

“アグリスクール生”学びの成果！
採れたて朝市
開催日：令和7年12月27日(土) 午前9時～11時30分(予定) ※野菜がなくなり次第終了します。
場 所：西春日井支店 駐車場内特設ブース ※売上金は、地域医療支援のためJA愛知厚生連に全額寄付させていただきます。

「あいちのかおり」栽培講習会のお知らせ
来年度の水稻栽培に向けて、全地区の生産者を対象とした水稻栽培講習会を下記日程で開催します。 詳しくは、本誌折込のチラシをご覧ください、ご希望の方は参加申込書に必要事項を記入の上、本支店窓口へお申し込みください。 開催日時：令和8年1月14日(水) 午前の部：9時～、午後の部：1時～ 場 所：JA西春日井 西春日井2階会議室 お問い合わせ先：営農部 営農指導課 TEL:0568-23-4005

農薬を使用する際は、ラベルの記載どおりに使用しなければなりません。適用作物によっては紛らわしいものがあります。思い込みで農薬を使用すると思わぬ間違いが起る可能性があります。そのため、今回は注意が必要な農作物について解説します。

① 適用作物の考え方

適用作物名は「大作物群」、「中作物群」、「小作物群」の4つに分類されています(表1)

尾張農林水産事務所
農業改良普及課
技師 大原 淳平

農薬の登録における
適用作物について



② 適用作物の判断が難しい例

前述のように、同じ作物であっても収穫時期や収穫部位、収穫物の形態が異なる場合は、農薬登録上、別の作物として扱い、農薬の使用方法が異なる場合があります。

1。例えばスイートコーンは、「大作物群」が穀類、「中作物群」はとうもろこし、「作物名」は未成熟とうもろこしに分類されます。

農薬を使用する際は、まずは対象の作物がどの「作物名」に該当するかを販売店等で確認してください。そしてその「作物名」、もしくは作物名の上位の分類のいずれかで登録があることを確認してから使用します。例えば、スイートコーンでは「未成熟とうもろこし」、「とうもろこし」、「穀類」で登録のある農薬は使用することができます。一方で、「とうもろこし(子実)」の登録しかない農薬は使用することができません。また、ヤングコーン(ベビーコーン)は「穀類」ではなく、「野菜類」に分類されます。ヤングコーンとスイートコーンは、栽培上は同じ株から収穫することとはできますが、農薬登録上はまったく別の適用作物となるので注意が必要です。そのため、スイートコーンを栽培する過程でヤングコーンも収穫する場合は、ヤングコーンの収穫を終えるまでは両方に登録のある農薬を使用しなければなりません。

表1 農薬登録における適用作物分類例(抜粋)

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	別名、地方名、品種名等
野菜類	葉菜類	レタス類	非結球レタス	サラダ菜、リーフレタス
			レタス	
		非結球あぶらな科葉菜類	こまつな	小松菜
			たかな	高菜、かつおな
			なばな類	オータムポエム
		－	－	ヤングコーン
	穀類	とうもろこし	－	とうもろこし(子実)
			未成熟とうもろこし	スイートコーン

表2 適用作物の判断が難しい例

大作物群	中作物群	小作物群	適用作物名	一般的な呼び名	備考
穀類	とうもろこし	-	未成熟とうもろこし	スイートコーン	収穫時期が異なる
野菜類	-	-	ヤングコーン	ヤングコーン ベビーコーン	収穫物の大きさが異なる
野菜類	なす科果菜類	-	トマト	トマト	収穫時期が異なる
野菜類	豆類(未成熟)	-	えだまめ	えだまめ	収穫時期が異なる
野菜類	豆類(種実)	-	だいず	だいず	収穫物の大きさが異なる
野菜類	根菜類	-	だいこん	だいこん	収穫物の大きさが異なる
野菜類	根菜類	-	はつかだいこん	はつかだいこん ラディッシュ	収穫物の形態が異なる
野菜類	あぶらな科野菜(花蕾及び莢)	はなやさい類	ブロッコリー	ブロッコリー	収穫物の大きさが異なる
野菜類	あぶらな科野菜(花蕾及び莢)	はなやさい類	茎ブロッコリー	茎ブロッコリー スティックセニョール	収穫物の大きさが異なる
野菜類	鱗茎類	鱗茎類(葉物)	あさつき	イトネギ センボンワケギ	収穫物の大きさが異なる
野菜類	鱗茎類	鱗茎類(葉物)	ねぎ	九条ねぎ 加賀太ねぎ 下仁田ねぎ	収穫物の大きさが異なる
野菜類	鱗茎類	鱗茎類(葉物)	わけぎ	わけぎ	収穫物の大きさが異なる

【農薬の適用病害虫の範囲及び使用方法に係る適用作物等の名称について】
<https://www.acis.famic.go.jp/shinsei/>

あります。表2に代表的なものを載せています。「トマト」と「ミニトマト」や、「あさつき」と「ねぎ」、「わけぎ」は収穫物の大きさ、「えだまめ」と「だいず」は収穫する種子の成熟度合によって、別の作物名に分類されます。

また、「だいこん」と「はつかだいこん・ラディッシュ」、「ブロッコリー」と「茎ブロッコリー」は呼び名が似ていますが、農薬登録上は別の作物に分類されます。

これ以外にも注意する作物は多々ありますので、農薬を使用する際は十分注意してください。農薬の適用作物については、(独)農林水産消費安全技術センター(FAMIC)のホームページを参照してください。